

三原市国土強靱化地域計画(案)に対する意見及び市の考え方について

◆意見提出

4件

3人

番号	意見		市の考え方	
1	該当箇所	P.14 別表 リスクシナリオごとの脆弱性評価と具体的施策 老朽危険空き家の適正管理について、老朽危険空き家除却補助事業の対象となる家屋の所有者と、災害発生時に強制取り壊しを可能にする契約を、事前に締結することはできないか。 災害発生時の強制取り壊し費用の所有者への請求額について、除却補助よりも割り増しするようなメリットを付加することで、理解が進むのではないか。	該当箇所	P.14 別表 リスクシナリオごとの脆弱性評価と具体的施策 老朽危険空き家は危険な状態であるため、所有者又は管理者に対し、除却や修繕などにより適切な状態とするよう指導を実施しております。災害時に保安上危険となる恐れのある空家等については、指導を強化してまいります。 また、災害対策基本法の規定や地域防災計画の定めにより、災害発生時又はまさに災害が発生しようとしている場合においては、発生を防御し、拡大を防止するために必要な応急措置や除去を実施できることとされています。
	該当箇所	その他 大規模地震発生時に、市民等の避難の妨げとなる市街地の交通渋滞を阻止するため、一般国道2号を避難交通路とし、東西20km区間を「避難バイパス交通路」とし、その区間の信号機を赤点滅として南側からの流入は下り車線のみ、北側からの流入は上り車線のみ一方通行とするなど、車両の流れを確保する施策を、条例整備も含めて検討する必要があるのではないか。	該当箇所	その他 本計画は、大規模災害時の被害を最小化するためのインフラ整備や、国・県等関係機関との連携強化などを施策として掲載しています。 本計画の推進に当たっては、全庁横断的な体制のもとで、各部署間の相互調整を図り、国、県、近隣市町、自主防災組織、民間事業者等と連携して取り組むこととしており、具体的な事業もこの方針に即して対応してまいります。
3	該当箇所	その他 糸碕神社付近の防災工事が施工されている箇所は、文化的に価値のある場所であるため、工事を中止し、学術調査を行い保存すべき。		
	該当箇所	その他 糸碕第2工区の護岸整備事業は、浜松市の例を参考にし、白砂青松の浜辺となるよう事業計画を変更すべき。		